



# エコー・ニュースレター

Environmental Consultants for Ocean and Human

第 63 号

(令和5年5月12日発行)

## 新年度のご挨拶

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が終息傾向となり、アフターコロナの活動を本格化する1年となります。感染症対策を実施した3年間は、経済・社会活動が停滞したものの、この間、今後の経営活動を改善する多くのヒントを得ることができました。

建設コンサルタントの働き方の改善方策として、社員一人ひとりが、出社・在宅勤務ならびに勤務地を選択し、勤務時間を柔軟に設定できる制度を導入しました。この制度が全社員に普及すれば、社員一人ひとりが、ワーク・ライフバランスのとれた充実した環境のもと、働くことができると期待しています。勤務時間から業務成果へと、社員の勤怠管理及び能力評価を切替えることと並行して、新しい制度の運用を行う予定です。

4月に「第8次中期経営計画」がスタートしました。令和7年度までの3年間にわたる経営活動の拠り所とする5事業方針（受注・利益、人財確保・育成、技術開発、品質向上、業務改善）と、基本方針（具体的な行動方針）を定めました。5事業方針の中で、人財確保・育成と業務改善（生産性及び社員満足度の向上）は優先度の高い方針に位置付けています。業務成果に対する満足度（成果の高評価）を最大化し、コンサルタントとして、今まで以上にインフラ整備を支援できるよう、社員一丸となって、中期経営計画の課題達成に取り組む所存です。令和5年度が皆様にとり、アフターコロナにふさわしい、実り多い1年間となることを祈念しています。



代表取締役社長  
柴木 秀之

## 事務所移転のお知らせ



中国地方整備局管内のサービス強化を目的に、本年度より、中国事務所の移設・人員の拡充を行いました。

新たな事務所は広島市の中心街近くにあり、最寄は銀山町駅と、以前の事務所に比べると国土交通省の港湾事務所や広島県庁に近くなりました。

また、新たに常駐となります團村は、令和2年度に「浜田港福井地区防波堤（新北）基本設計」業務にて局長表彰をいただいた実績がございます。

G7サミット開催を控え、熱気のあるここ広島から、カーブのような赤い熱風を吹かせられるように尽力させていただきます。今後、より一層迅速にきめ細やかな対応を心がけてまいります。引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。（中国事務所長代理 須谷 直之）



中国事務所長代理  
須谷 直之

この度、住み慣れた小倉を離れ、中国事務所に常駐することとなりました。勤務にあたりましては、中国圏等を中心とした港湾施設や海岸保全施設等の設計に対応してまいります。

営業・技術の両輪でこれまで以上に迅速な対応、きめ細やかなサービスを目指していく所存です。ご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。（調査設計部 團村 肇）



調査設計部  
團村 肇

### ◆ 中国事務所（令和5年4月1日付）

〒730-0022 広島県広島市中区銀山町1-11 WAKO稲荷大橋ビル6-B

営業部 TEL: 082-258-4486 FAX: 082-258-4487

調査設計部 TEL: 082-258-3334 FAX: 082-258-4487

## 「みなとSDGsパートナー」に登録されました！

エコーは、令和4年12月23日付で、国土交通省港湾局の「みなとSDGsパートナー」に登録されました。

みなとSDGsパートナー登録制度は、世界的なSDGs（Sustainable Development Goals＝持続可能な開発目標）達成に向けた取組みの高まりを受け、港湾関係企業等が行う事業活動等の取組みとSDGsの関連性について「気づき」を促すとともに、その取組みを「見える化」することにより、SDGsの普及促進と取組みの更なる推進を図り、ひいては港湾関係産業の魅力向上と将来にわたる持続的な発展に資することを目的として創設されたものです。

現在、当社では、労働環境の整備、ダイバーシティの推進、環境保全・省エネ活動、社会・地域貢献等、SDGsの達成に向けた様々な取組みを行っております。

今後も、建設コンサルタント会社として何ができるかを考え、SDGs達成に向けた取組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



## 企画記事 日本酒 紀行「のみにけーしょん」

### ◆ 第4話 「白、黒、黄色」

今回は麴の話です。日本酒の場合、麴とは、蒸したお米に粉状の麴菌（種麴、コウジカビ）を振りかけて繁殖させたものを言います。放送中の朝ドラにも、そのシーンが出てきました。お米の上から、パラパラとふりかけをかけているような、それが麴菌を振りかけているシーンです。麴菌には、白麴、黒麴、黄麴がありますが、一般的には、白麴は焼酎、黒麴は泡盛、黄麴は日本酒を造る際に主に使われるとのこと。醤油や味噌も黄麴です。

「あれ、今回は焼酎の話？」と思った方も多いと思います。麴の話をするならば、日本酒の前に、芋焼酎の話をし少ししなければなりません。焼酎は白麴と書きましたが、歴史を紐解くと、焼酎も昔は黄麴で作られていて、その後黒麴、白麴による製造と変遷したようです。

そして、21世紀に入っただけで、第3次焼酎ブームが起こります。私の理解では、それを牽引した大きな要因のひとつが、黒麴への回帰と言いますか、あるメーカーが黒麴を使った商品が大ヒットさせたことと思っています。その後、他のメーカーも追随して、黒〇〇といった名前の商品が次々に出されました。芋焼酎の名前に「黒」がついていけば、黒麴を使ったものと考えて良いでしょう。逆に、何もついていなければ白麴の場合がほとんどです。黄麴を使ったものも一部あります。これは名前だけでは判別がなかなかできません。何となく、黄色いラベルを使っている場合が多いような気がします。

こんな話をしていたら、ある時、「じゃあ、赤や茜は？」と聞かれたことがあります。残念ながら、赤や茜は使っている芋の種類に由来しているようです。一方で、某メーカーの「さくら〇〇」は、黄麴を使っているものようです。

このように、芋焼酎では、白、黒、黄色の変遷と回帰、そしてチャレンジが大きなムーブメントを起こしてきたように見えますが、日本酒の場合はどうでしょう。と思って調べてみると、近年、白麴や黒麴を使った日本酒が少しずつ増えてきて、注目されるようになってきているようです。私は、おそらくまだ呑んだことが無いと思います（もしかすると、気づかずに呑んでいるかもしれませんが）。なので、この続きは、何か呑んでみてからということで・・・。



常務取締役  
片山 昭



## 社外活動トピックス

### ◆ 四国みなとSea級フォトコン2022

四国初となる「みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会」が、11月11日・12日にみなとオアシス八幡浜で開催され、その記念として、フォトコンテストが開催されました。

四国管内発注者の方々とのお話の中でも話題に上がったことから、エコー四国事務所内でも話をした結果「話題性もあるし、せっかくなので参加してみよう！」となり、参加することになりました。（半分以上は勢い？）

その結果、「特別賞」を受賞させていただき、賞品として八幡浜市の特産品「真穴みかん5kg」をいただきました。とても甘くて美味しかったです。今回はSea級グルメ全国大会には参加できませんでしたが、開催中の様子の写真等を見ると、どれもおいしそうでした。次回四国管内で開催された際には、参加したいと思います！

(西日本営業部 佐々木 悠馬)



<案内文> 四国みなとSea級フォトコン



<受賞写真> みなとオアシス小松島

### ◆ Sea級グルメフェスタ in 沼津2023

今年、市制100周年を迎える沼津市では、それを記念し、10月28日(土)、29日(日)に「第14回みなとオアシスSea級グルメ全国大会 in 沼津」が開催されます。そのプレイベントとして、2月4日(土)に沼津港(みなとオアシス沼津)で「Sea級グルメフェスタ in 沼津2023」が開催されました。

メイン会場であるSea級グルメ販売ブースでは、お目当てのグルメに来場者の長い列が出来ていて大盛況でした。以下は、私が食べ歩きたグルメです。

- ① しらすコロッケ (三島港) …しらす入りのポテトコロッケ
- ② 桜エビのかき揚げ (焼津港) …焼津名産桜エビを使用したかき揚げ
- ③ サメ春巻 (三重港) …鳥羽で水揚げされたサメを使用した春巻
- ④ キンメとカジキのごま汁 (下田港) …キンメダイとカジキマグロの雑炊
- ⑤ 御前崎ロール (御前崎港) …マグロの海苔巻きを揚げたもの
- ⑥ 鮪テールのキンパ (清水港) …韓国風海苔巻き

また、それ以外にも、地元の農産物の臨時販売所が出店していたり、地元の高校生のグループがパフォーマンスを披露したり、来場者を楽しませていて、このイベントは大成功でした。

沼津港は背後に土産物屋、食堂など観光施設が充実しているため集客力に優れており、来場者が多く大変賑わっていました。10月の全国大会が楽しみです。



(営業部 中部事務所 三原 正裕)



来場者の大行列



各種グルメ



地元高校生の和太鼓演奏

## 新入社員紹介

4月よりエコーに新しい仲間が加わりました。これからの活躍を楽しみにしています！

### 家木 璃奈 (事業本部 沿岸計画部)

大学では海洋生物について学び、卒業論文ではクラゲムシ類の分類について研究していました。幼い頃から海洋環境に関わる仕事がしたいと思っており、エコーに入社できたことを大変嬉しく思います。環境計画室での業務は、大学で学んできたこととは異なる分野となりますが、精一杯頑張りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。



#### 趣味・特技

ダイビング、写真、野球観戦が好きです。

### 高崎 明日香 (環境系事業部 沿岸環境部)

クラゲが好きで海洋系の学部がある大学に入学し、日本海の深層循環についてシミュレーションを通して研究してきました。大学での学びを活かせればと思っています。新しい土地での新生活は楽しみと不安が半々ですが、地域の特徴などを学べることが楽しみです。至らない点が多々あるかと思いますが、皆様のお役に立てるように精進していきたいと思っています。ご指導のほどよろしくお願いたします。



#### 趣味・特技

ふらっと出かけてカメラで写真を撮ること、水族館に行くことが好きです。

### 岸田 成実 (環境系事業部 沿岸環境部)

小さい頃から海が好きで、海に関わる仕事ができるエコーに入社できたことを大変嬉しく思います。大学・大学院ではウミガメの行動について研究していました。これまでに学んできた事を業務で活用しながらも、日々の業務を通じて新しいことも学んでいきたいと思っています。至らぬ点が多々あるかと思いますが、いち早く皆様のお役に立てるよう精進して参りますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



#### 趣味・特技

趣味はダイビングで、水中での写真撮影にも熱中しています。

### 佐藤 未来 (環境系事業部 沖縄環境部)

入社してから約1ヶ月、沖縄の高温多湿環境に少し慣れましたが、これから夏を迎えさらに気温が高くなることに恐怖を感じています。沖縄環境部の業務では学んだことのない様々な分野に触れる機会が多いため、一日一日を大切に少しずつしっかりと学ぶことで、一早く会社に貢献できるよう努力します。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



#### 趣味・特技

趣味は旅行（水族館巡り）、読書です。最近エアロバイクを購入し、毎日漕ぐことが日課になっています。

### 黒田 悠香 (防災系事業部 海象解析部)

水域での防災に携わりたいと思い、エコーに入社しました。茨城の田舎から横浜に来てからは毎朝人の多さに驚いています…。大学院での研究内容は40億年前の地球環境のモデリングというマニアックなもので、業務とは全く異なることをしていましたが、新たな挑戦ができることにとてもワクワクしています。1日でも早く皆様のお力になれるよう、精一杯努力してまいります。ご指導のほどよろしくお願いたします。



#### 趣味・特技

趣味：アニメ鑑賞、旅行  
特技：書道

### 皆川 暁慶 (防災系事業部 環境解析部)

大学院ではウナギ目魚類仔魚の食性について、遺伝子解析・安定同位体比分析・電子顕微鏡を用いた検鏡という3つの手法で研究を行ってきました。これまでプログラミングを行ったことが無い超初心者で、伸びしろしか感じない毎日を過ごしています。お役に立てるか不安ですが、今後同じような境遇で入社し、配属されてくる人たちの希望となれるよう精進して参ります。



#### 趣味・特技

デスクワークが多い反動で、リングフィットアドベンチャーが捗っています。運動負荷は29でやっています。



<https://www.ecoh.co.jp>  
編集・発行 経営企画部



本社/〒110-0014 東京都台東区北上野 2-6-4 上野竹内ビル

TEL : 03-5828-2181 FAX : 03-5828-2175

事務所/北海道・東北・青森・秋田・岩手・北陸・富山・茨城・東京・埼玉・横浜・中部・静岡・近畿・神戸  
中国・鳥取・島根・四国・高知・九州・福岡・大分・鹿児島・沖縄・ソウル・マダガスカル